

令和元年度第3回米子市指定管理者候補者選定委員会 会議概要

1 日 時 令和2年2月3日（月） 午後2時開会

2 場 所 米子市役所本庁舎3階 第2応接室

3 出席者

委員

細田委員長、入江副委員長、大谷委員、北農委員、郡委員、林委員、湯浅委員

所管部局

錦織都市整備部長、伊達建設企画課長、建設企画課職員

事務局

辻総務部長、瀬尻総務管財課長、総務管財課職員

4 会議概要

[1 開 会]

[2 総務部長あいさつ]

[3 委員長あいさつ]

[4 諮 問]

[5 運営方法確認]

選定委員会の所管事項・審議方法、会議の非公開、会議情報の外部漏洩の禁止、利害関係者との接触の回避について確認が行われた。

[6 議 事]

(1) 指定管理者候補者選定対象施設について

【米子市万能町駐車場ほか】

所管部局の都市整備部建設企画課が、指定管理者制度適用施設の概要・制度適用方法を説明した。

※説明内容： 米子駅周辺の渋滞・放置自転車の問題を解消し、都市機能の向上を目的として、万能町駐車場は鳥取県より昭和63年に譲渡され、米子駅前地下駐車場・地下駐輪場は市が平成8年に米子市が整備し設置された。指定管理業務の内容としては、施設及び地下エスカレーター等附随施設の運営及び保守である。

米子駅前地下駐車場は機械式駐車設備の撤去工事のため平成30年11月から令和元年7月まで営業を休止していたが、令和元年8月全面自走式の駐車場としてリニューアルオープンした。

【質疑等】

(委員長) (米子駅前地下駐車場について)「施設の現状」にも書いてありますが、1度(8月にリニューアル)オープンしてから、(その後)もう一度(11月から消防設備不具合のため)止められていた期間がありますが、現在はその問題は解決したのでしょうか？

(所管部局) 11月30日から12月29日午前までの間、地下駐車場施設において、消防設備の不具合があり、約1ヶ月間休止しておりました。
12月29日午後3時から営業再開し、現在は通常運営しております。

(委員長) 消防設備についてはもう問題ない？

(所管部局) はい。

(大谷委員) 万能町駐車場、米子駅前地下駐車場の営業時間について、米子駅前地下駐車場は24時間営業ではないということですか？

(所管部局) はい。
万能町駐車場は24時間営業ですが、米子駅前地下駐車場は午前5時から深夜12時まで営業しております。

(大谷委員) (出入庫は)機械(のゲートバー)ですよね？

(所管部局) はい。機械式になっております。

(2) 指定管理者候補者案(選定委員会諮問案)の審議

所管部局の都市整備部建設企画課が、指定管理者候補者案(選定委員会諮問案)の選定過程などを説明した。

説明内容：現在の指定管理者である「日駐研・大幸電設共同事業体」の構成団体である一般社団法人日本駐車場工学研究会(※以下「日駐研」)の経営が悪化し、関係業者への未払いなど指定管理業務に支障をきたすようになり、共同事業体の一員として業務を行なうことが困難であるとの申し出があったため、これを受けて令和元年度末で共同事業体での指定管理者の指定を取消し、令和2年4月からの指定管理者を指定する必要性が生じた。

指定管理者の選定について、公募によらず特定の法人等を選定することとし、「日駐研・大幸電設共同事業体」の構成員であった株式会社大幸電設(※以下「大幸電設」)を選定とした理由は、前回公募により選定された現指定管理者の事業計画や収支予算を大幸電設が継承し、同等の指定管理業務が可能であり、また管理者が短期間で変更となれば施設利用者や労働者へも影響することから、現指定管理者の指定期間である令和4年3月31日までの指定管理者に選定することとしたため。

現在は、施設の安定運営のため、共同事業体の代表を大幸電設に変更し、日駐研の未払い金の解消や管理人の転籍等をしたうえで、指定管理業務についても実質大幸電設1社で行っている。

【質疑等】

(入江委員) 評定の話の前に日駐研の経緯の話をするべきだと思うのですが、(共同事業体の代表を)日駐研から大幸電設に変更されたということですが、それでも共同事業体を組んでいた訳で、何らかの連帯債務のような問題がないのかとか、日駐研に(経営不振に陥る)原因があったのか、そのことと大幸電設との関わりがないのかなど、このまま引き続き業務をお願いしていいのかと、そのあたりはどうですか？

(所管部局) 今回、共同事業体の構成員である日駐研の経営状況の悪化により日駐研の法人としての存続が困難になったということで、本年3月31日付で共同事業体として指定管理者の取消しの申し出がありました。現在は、昨年12月に共同事業体の代表を日駐研から大幸電設に代えて、管理運営しています。

日駐研の経営状況については、(昨年の)夏以降、米子市にも伝わってきました、資金繰りや支払いが滞っているということが段々と分かってきました。そのような情報を踏まえまして(日駐研に)状況を確認したところ、経営状況が思わしくないということでした。

(日駐研は)共同事業体(の構成員のひとつ)として米子駅前地下駐車場のほか2施設を管理運営しており、定期点検やその他諸々の管理業務が発生しているのですが、(駐車場施設は)定期点検が必須の施設ですので、定期点検が滞らないよう未払い金を解消しなければならない状況でした。

(未払い金について)共同事業体の中で話をされ、大幸電設が支払われましたので、今現在、施設管理運営上の未払いはない状況となりました。

管理人の雇用についても、大幸電設の方で引き続き雇用していただけるということになりました。

大幸電設としましては、4月から単独で指定管理者になられたとしても、現在の共同事業体としての債務を負われるということはありません。

大幸電設としては心配がないと考えております。

(所管部局) 補足といたしまして、事業計画書の38ページ以降に直近の大幸電設の決算報告書を付けております。去年、一昨年、3年前、4年前のものと比較いたしましても、売上等は比較的安定しております。その他の指標につきましても、マイナス評価を付けるような企業ではないと判断しております。

また、日駐研の債務につきましては、日駐研がその債務をどのようにして抱えたのかは分かりませんが、米子市での業務というよりは他の部分で債務が大きく生じ、日本全国で指定管理業務を行なっている会社ではありますが、米子市だけではなく日本全国で行っている指定管理業務の継続が難しくなったということで、他の自治体でも指定管理業務の取消しが発生している状況であり、米子市もこのままではいけないのではないかとということです。

(入江委員) 日駐研ということですので、経営なので悪くなることはあるのですが、法的整理だとか、何か分からないのですが(経営状況が悪化する)原因があったということであれば、きちっと整理していただくと関係者はすっきりする。選定委員会としてそこまで言えることではないのだが、できればそういうことを見届けたいなという気はします。

(郡委員) 元々共同事業体を組んで指定管理業務をされておられたんですよね？大幸電設さんの定款を見ると業務目的に「駐車場の運営」はないのですが、「駐車場管理システムの販売・施工・運営・保守管理」というのはある、ということは(日駐研と)役割分担をされて業務をされておられたのではないかなという具合にも見受けられるのですが、それについては、この業務目的の会社を指名指定しても問題ないのでしょうか？

(所管部局) 共同事業体を組んだ当初は施設管理と駐車場の運営ということで、駐車場の運営部門を日駐研が持ち、施設の管理を大幸電設が持っていたということでした。

大幸電設単体でも、鳥取市や松江市で指定管理業務をされておられます。米子市内でもコンベンションセンターの駐車場のほか、米子駅前立体駐車場などで管理運営もされておられます。そういったところも見させていただいたうえで、問題ないと判断しております。当初の業務目的にはありませんでしたが、現在の運営状況を見て、問題ないと判断しております。

(郡委員) 株式会社なので、株主総会を通じて業務目的を定め、事業をなされると思うのですが、それを経ないということも考えられる。実績としては問題ない実績がありますので、管理はされると思いますが、他の市町村がどうであれ米子市として指名指定されるにあたって、定款の目的に（駐車場の管理運営が）ない業者さんに指名指定しても大丈夫なのかなと、心配になったので聞かせてもらいました。

(所管部局) 指定管理者候補者事業計画書の30ページを開いていただいて、『駐車場管理システムの販売、施工、運営及び保守管理』これと『上記の各号に附随する一切の事業』というところ、それからこれまでの実績とを合わせて、問題ないと判断しています。

(郡委員) はっきりとした説明があると我々もすっきりするのですが。

(委員長) 松江市では（大幸電設は駐車場管理を）単独でされているのですか？

(所管部局) そうです。

(委員長) 単独でも事業を行える力はあるということですね？

(所管部局) 全てを把握してはいませんが、米子市以外では（大幸電設は）単独で事業をされていると聞いています。

(入江委員) 私は（大幸電設の）財務状況はそんなに言われるほど（心配ない）、大丈夫だと思うんですが、『共同事業体でやってきました、パートナーがダメになりました、なので私やります』ではなくて、（大幸電設も）一応責任の一端はあるでしょうと。まずはその話があるべきで、（共同事業体の構成団体の）大幸電設だから引き継げるということではなくて、共同事業体として一緒にやってきた仲間が未払いを起こしたということに関して、選定委員会の話ではない気がするんだけど、何となくケジメなくこのままこの話をしてもいいのかなというような、そこが一番気になった。

(林委員) というと、なぜ最初に共同事業体にされたのかということにならないですか。ただ、話を聞いていまして、今まで共同事業者でやってきて、その片方が辞退すると言うので自分がやるよというのであれば仕方がないなという気が私はする。（入江委員が）おっしゃることもよく分かります。

(所管部局) 日駐研自体が、全国で事業を展開されている一般社団法人でございます。米子（での事業が原因）という訳ではなく、全国的に展開する事業で経営が悪化した。米子だけでは地下駐車場・駐輪場、万能町駐車場では、実質はプラスだったのですが、全国的な事業の債務などがあり、（米子での）管理料などの支払いが滞ってきたというところでした、大幸電設というよりも日駐研が自らの業務で経営破た

んしたと受けとめております。

共同事業体のケジメとは言われますが、大幸電設は共同事業体を組んだ日駐研の未払い分を代わって支払いをされていますし、点検業務も滞りなく行なっていると考えております。ケジメと言われればそうかもしれませんが、日駐研の業務、未払い分をカバーして、今、運営されています。

(委員長) 今年度末までは共同事業体としての活動を背負っておられるということですね。

(湯浅委員) 大幸電設とは駅前イオンの関係等で話をしたこともあって、非常に精力的にやっていた会社だと思っています。

ひとつ引かかるのは、(林委員が)言われたように最初何で共同事業体だったのかということが、ちょっと引かかっています。

(所管部局) 日駐研は本社が東京にある会社で、一番近い支局でも大阪になるのですが、大阪からですとやはり距離がありますので、何かあった時に困る、迅速な対応ができないというところがあり、駐車場関連の事業者同士で大幸電設と日駐研、存在はお互い認知していたようなんですが、前回の公募(による指定管理者の選定)の際に、大幸電設が地元の企業ということで、じゃあ一緒にやろう、という話になったと聞いています。

(湯浅委員) (共同事業体を組んでいたことによる)何かがあった場合は困るなという思いはありますが、過剰に疑うというのもどうかなとも思いますので、このあたりで止めておきます。

(大谷委員) 日駐研は破産というか、既に債務整理をされているという段階なんですか。

(所管部局) まだ清算の手続きまで入ってはいませんが、(日駐研の)東京本社からも(役員の方が)来られまして、経営がなかなか厳しく、下手すれば年内にも(倒産する)、支払い等も難しくなる可能性がある、という話を聞きました。組織としてはまだありますし、電話も通じはしますが、今後(残りの)2年間指定管理業務の継続は難しいのではないかという状況です。

(委員長) 何か割り切れない話もあるかなと。あまり良い話ではないですね。ですが、いろいろあるかも知れませんが市の方にも注意して見ていただいて今後の経過要注意ということで、大幸電設にお願いするような方向でよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし

【審議結果】

選定基準に基づく市の評価結果に異議はなく、市の評価どおり候補者案が承認された。

(3) 答申案の協議

答申書の事務局案を提案し、協議が行われた。

【質疑等】

特になし。

【協議結果】

審議結果に基づいて作成した答申書の事務局案について、異議なしと決定された。

[7 答 申]

[8 その他]

[9 閉 会]